

かんで、みがいて、元気に歯ハハ

高知県吾川郡いの町立長沢小学校 15名



今年度国立劇場で保存会の方が発表された重要無形民俗文化財「本川神楽」。総合的な学習の時間に児童も学習しています。

- 研究主題
よりよい生活を実践しようとする児童の育成
～歯・口の健康づくりにおける学校・家庭・地域社会との連携を通して～
- 目指す子ども像
 - 1) 栄養のバランスを考え、よくかんで食べる子ども
 - 2) 自ら進んで、丁寧に歯みがきができる子ども
 - 3) 笑顔ではきはき元気に話す子ども



みんなと同じ28本、大人の歯があるよ！

歯のキャラクター
「むし歯予ぼうたい たい長」

自己肯定感の向上



褒め合う活動
(仲よし歯みがき)



保健体育委員会
による劇 など

自己肯定感の向上をめざし、褒め合ったり、個々が輝ける場の設定を行ったりしている。自信を持つことでやる気が引き出され、学ぶ意欲にもつながっている。

歯みがき指導



一斉歯みがき



フッ化物洗口



歯の健康週間



歯科衛生士の資格を持つ
保護者による指導



地域歯科衛生士
による指導



学校歯科医
による指導

全校一斉に歯みがきをすることで集中して確実に歯みがきをする場が設定できた。また専門的立場や保護者の立場から指導をしていただくことで、歯みがき指導の充実を図ることができている。

食育



栄養職員による講話



岡崎好秀先生による講演会



かみかみメニュー



高知の食べ物
いっぱい入っちゃう日

地産地消・手作りにこだわった給食で、食育を推進している。かむことを中心に授業や講話をした。毎日の給食について栄養職員から「ランチタイム」を発行し、食材やメニューについて興味・関心を引き出している。児童生徒だけでなく、教職員や保護者にも「かむ」という意識が定着してきた。

地域家庭との連携



地域保健師による
保護者向けの講話



学校保健委員会
推進委員会発足



給食試食会



ヘルスマイトによる講話

学校保健委員会を発足し、学校医を交え本川地区の子どもたちの健康づくりについて話し合いができている。また、ヘルスマイトによる児童への講話や、地域保健師・管理栄養士から保護者向けに歯や食事について講話をいただくなど、学校・家庭・地域が連携し、健康な生活を意識する取組ができている。